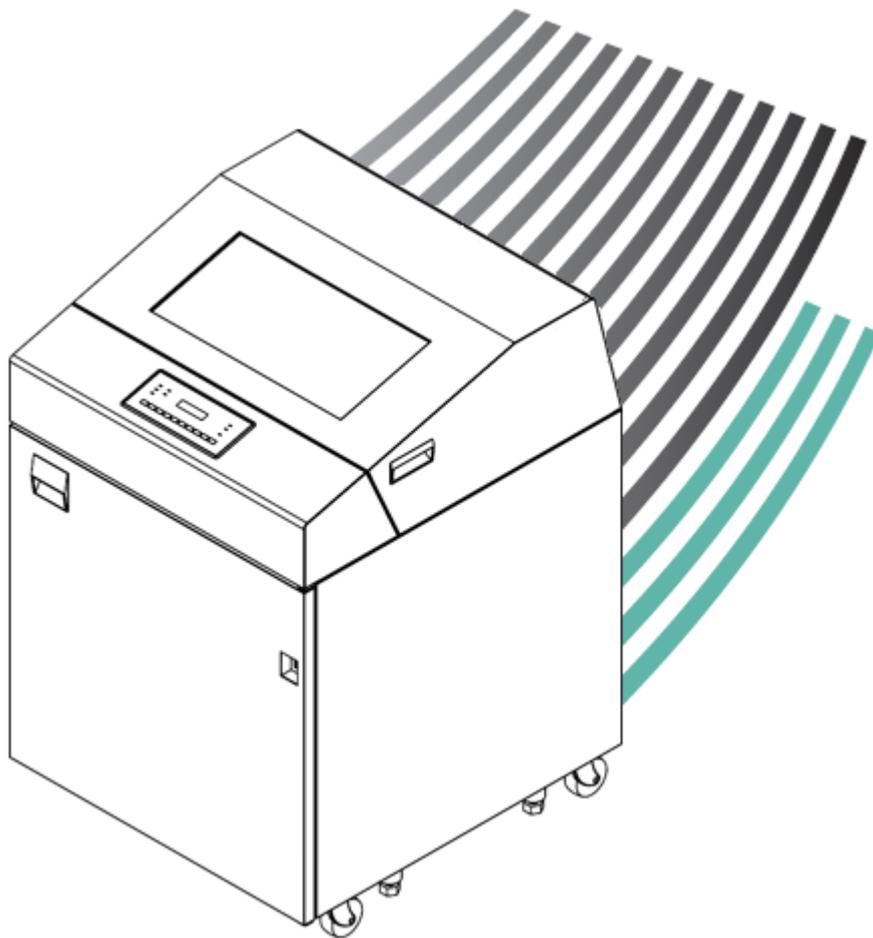


MultImpact 750/500E

ラインプリンター

ソフトウェアマニュアル



商標について

NEC、NEC ロゴ、MultiImpact は日本電気株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Adobe、Acrobat、Acrobat Reader は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

OS の表記について

Windows 10 は Microsoft Windows 10 Home operating system、Microsoft Windows 10 Pro operating system、および Microsoft Windows 10 Enterprise operating system の略です。

Windows 8.1 は Microsoft Windows 8.1 operating system、Microsoft Windows 8.1 Pro operating system、および Microsoft Windows 8.1 Enterprise operating system の略です。

Windows 7 は Microsoft Windows 7 Ultimate operating system、および Microsoft Windows 7 Enterprise operating system、Microsoft Windows 7 Professional operating system、Microsoft Windows 7 Home Premium operating system、Microsoft Windows 7 Starter operating system の略です。

Windows Server 2019 は Microsoft Windows Server 2019 operating system, Datacenter、Microsoft Windows Server 2019 operating system, Standard、および Microsoft Windows Server 2019 operating system, Essentials の略です。

Windows Server 2016 は Microsoft Windows Server 2016 operating system, Datacenter、Microsoft Windows Server 2016 operating system, Standard、および Microsoft Windows Server 2016 operating system, Essentials の略です。

Windows Server 2012 R2 は Microsoft Windows Server 2012 R2 operating system, Datacenter、Microsoft Windows Server 2012 R2 operating system, Standard、Microsoft Windows Server 2012 R2 operating system, Essentials、および Microsoft Windows Server 2012 R2 operating system, Foundation の略です。

Windows Server 2012 は Microsoft Windows Server 2012 operating system, Datacenter、Microsoft Windows Server 2012 operating system, Standard、Microsoft Windows Server 2012 operating system, Essentials、および Microsoft Windows Server 2012 operating system, Foundation の略です。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. NEC の許可なく複製・改変などを行うことはできません。
4. 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5. 運用した結果の影響については 4 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
6. 本製品を第三者に売却・譲渡する際は必ず本書も添えてください。

はじめに

このたびは NEC のプリンターをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
本マニュアルは、NEC ドットインパクトプリンター「MultiImpact 750/500E」（以降、「本プリンター」または「MultiImpact 750/500E」と呼びます）を正しくお使いいただくために使用するソフトウェアの手引き書です。
なお、ユーザーズマニュアルでは、MultiImpact 750/500E を初めてお使いになる時の手順や日常の保守が記載されています。併せてご利用ください。

マニュアルの構成

本マニュアルの構成は次のとおりです。

第 1 章 LAN 設定ツール

LAN 設定ツールと専用ポート（NDLP TCP/IP Port）のインストール方法、およびプリンターの IP アドレスの設定方法や専用ポートの設定方法について説明しています。

第 2 章 プリンタードライバー

本プリンターのプリンタードライバーのインストール方法、およびプリンタードライバーを使った印刷の手順や印刷の詳細な設定方法について説明しています。

第 3 章 リモートパネル

リモートパネルのインストール方法、およびリモートパネルの使い方や設定の変更方法について説明しています。

ソフトウェアマニュアルの使い方

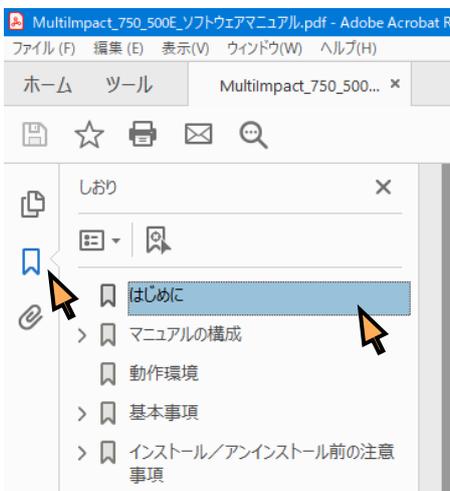
このソフトウェアマニュアルは、目的のページを検索しやすいように、しおりやサムネールが設定してあります。ここではしおりやサムネールの使い方、印刷方法などを Adobe Reader を使用して簡単に説明します。Adobe Reader の詳しい説明についてはヘルプメニューの [Adobe Reader のヘルプ] をご覧ください。

目的のページを表示する

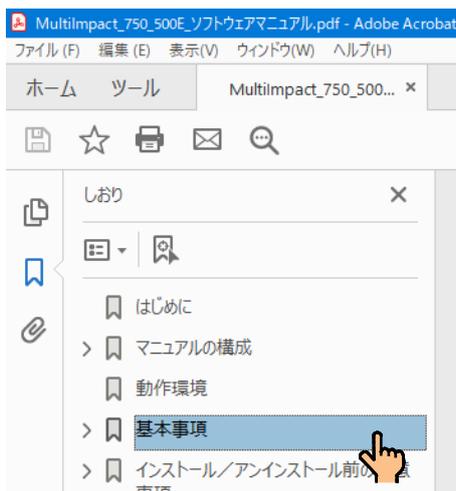
[しおり]、[サムネール] のナビゲーション機能を使って目的のページを表示します。

しおりを使う

しおりは目次のようなものです。しおりを表示させると全体の内容が一覧でき、そこから見たいページを選ぶこともできます。



1. [しおり] マーク  をクリックします。



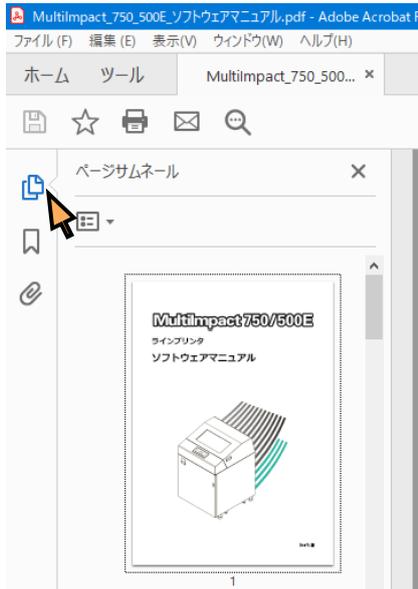
2. 表示させたいしおりをクリックします。

しおりの上へ [手のひら] ツールを移動すると [指さし] の形になるので、その場所をクリックしてください。選んだしおりのページが表示されます。

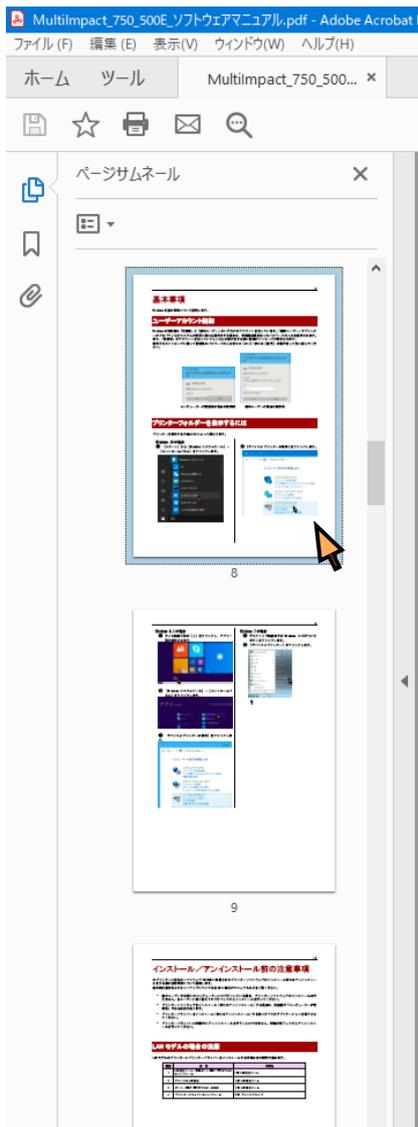


サムネールを使う

サムネールはそのページの全体のイメージを小さく表示したものです。表示したいページを見つけ、クリックすることで目的のページを表示することができます。



1. [ページ] マーク  をクリックします。



2. 表示させたいページのサムネールをクリックします。

サムネールの上へ [手のひら] ツールを移動すると [矢印] の形に変わるので、その場所をクリックしてください。選んだページが表示されます。



目次

はじめに.....	3
マニュアルの構成.....	3
ソフトウェアマニュアルの使い方.....	4
目的のページを表示する.....	4
動作環境.....	7
基本事項.....	8
ユーザーアカウント制御.....	8
プリンターフォルダーを表示するには.....	8
インストール／アンインストール前の注意事項.....	10
インストール手順.....	10
LAN 設定ツール.....	11
LAN 設定ツールおよび専用ポートのインストール.....	12
LAN 設定ツールを使用したプリンターの IP アドレス設定.....	13
ポートの作成.....	15
プリンタードライバー.....	16
プリンタードライバーのインストール.....	17
インストールを始める前に.....	17
インストール手順.....	18
アンインストール手順.....	20
印刷の手順.....	22
プロパティダイアログボックス.....	23
印刷の詳細設定.....	26
[印刷設定] ダイアログボックスを開く.....	26
コントロールパネルから呼び出す場合.....	26
アプリケーションから呼び出す場合.....	26
[レイアウト] シート.....	27
[用紙/品質] シート.....	28
[詳細設定] ダイアログ.....	29
印刷先の変更.....	31
ユーザー定義用紙を登録する.....	32
リモートパネル.....	33
リモートパネルの起動.....	34
リモートパネルの使い方.....	35
メニューの説明.....	35
[ファイル].....	35
[メニュー].....	36
[ヘルプ].....	36
プロパティシートの説明.....	37
[セットアップメニュー1] シート.....	37
[セットアップメニュー2] シート.....	38

動作環境

本ソフトウェアは、以下の環境でご利用になれます。

◆ ハードウェア

以下に示すインターフェースを備え、対象のオペレーティングシステム(OS)が動作するパーソナルコンピューター。

- LAN インターフェース

◆ オペレーティングシステム (OS)

- Microsoft Windows 10 Home 日本語版 (*1)
- Microsoft Windows 10 Pro 日本語版 (*1)
- Microsoft Windows 10 Enterprise 日本語版 (*1)
- Microsoft Windows 8.1 日本語版 (*2)
- Microsoft Windows 8.1 Pro 日本語版 (*2)
- Microsoft Windows 8.1 Enterprise 日本語版 (*2)
- Microsoft Windows 7 Ultimate 日本語版 (*3)
- Microsoft Windows 7 Enterprise 日本語版 (*3)
- Microsoft Windows 7 Professional 日本語版 (*3)
- Microsoft Windows 7 Home Premium 日本語版 (*3)
- Microsoft Windows 7 Starter 日本語版 (*3)
- Microsoft Windows Server 2019, Datacenter 日本語版 (*4)
- Microsoft Windows Server 2019, Standard 日本語版 (*4)
- Microsoft Windows Server 2019, Essentials 日本語版 (*4)
- Microsoft Windows Server 2016, Datacenter 日本語版 (*5)
- Microsoft Windows Server 2016, Standard 日本語版 (*5)
- Microsoft Windows Server 2016, Essentials 日本語版 (*5)
- Microsoft Windows Server 2012, R2 Datacenter 日本語版 (*6)
- Microsoft Windows Server 2012, R2 Standard 日本語版 (*6)
- Microsoft Windows Server 2012, R2 Essentials 日本語版 (*6)
- Microsoft Windows Server 2012, R2 Foundation 日本語版 (*6)
- Microsoft Windows Server 2012, Datacenter 日本語版 (*6)
- Microsoft Windows Server 2012, Standard 日本語版 (*6)
- Microsoft Windows Server 2012, Essentials 日本語版 (*6)
- Microsoft Windows Server 2012, Foundation 日本語版 (*6)

なお、本説明書では、各製品を以下のように略記しています。

- *1 : Windows 10
- *2 : Windows 8.1
- *3 : Windows 7
- *4 : Windows Server 2019
- *5 : Windows Server 2016
- *6 : Windows Server 2012

基本事項

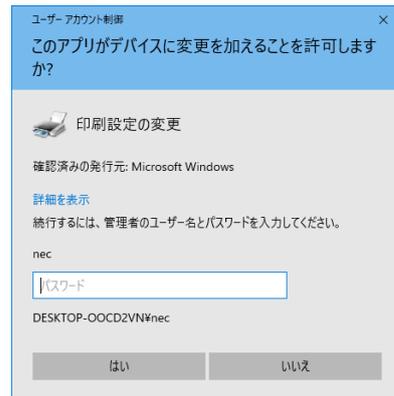
Windows の基本事項について説明します。

ユーザーアカウント制御

Windows の利用者は「管理者」と「標準ユーザー」のいずれかのアカウントを持っています。「標準ユーザー」でプリンターのプロパティなどシステムの変更に関わる操作をする場合は、管理者権限を持ったパスワードの入力を要求されます。また、「管理者」のアカウントを持っていてもこれらの操作をする前に確認のメッセージが表示されます。表示されたメッセージに従って管理者のパスワードの入力または [はい] (または [続行]) の操作をして先に進んでください。



コンピューターの管理者の場合の表示例



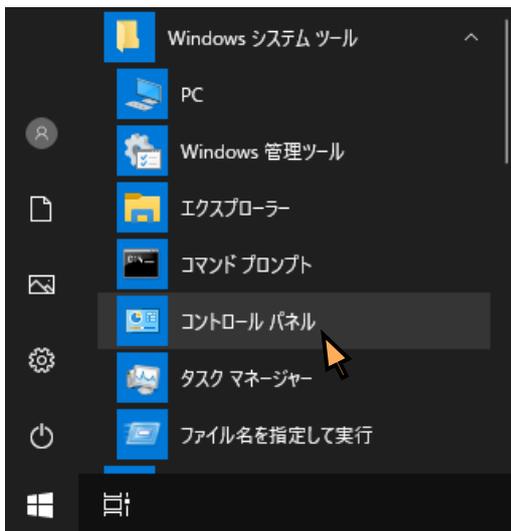
標準ユーザーの場合の表示例

プリンターフォルダーを表示するには

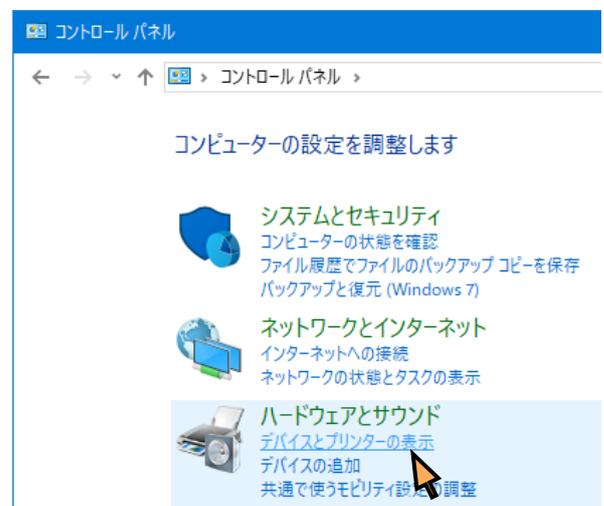
プリンターを表示する方法は OS によって異なります。

Windows 10 の場合

- ① [スタート] から [Windows システムツール] - [コントロールパネル] をクリックします。



- ② [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。



Windows 8.1 の場合

- ① タイル画面下部の [↓] をクリックし、アプリケーションを表示させます。



- ② [Windows システムツール] - [コントロールパネル] をクリックします。

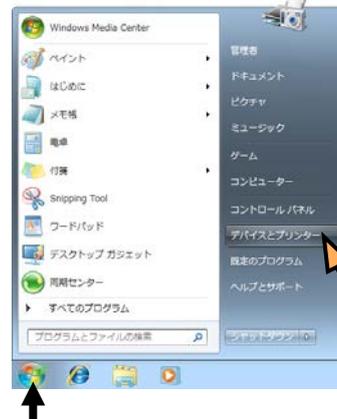


- ③ [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。



Windows 7 の場合

- ① デスクトップ画面左下の Windows ロゴがついたボタンをクリックします。
- ② [デバイスとプリンター] をクリックします。



インストール／アンインストール前の注意事項

本プリンターに添付のソフトウェア CD-ROM に収録されたプリンターソフトウェアのインストールまたはアンインストールをする前の注意事項について説明します。

基本的な操作およびセットアップについては各 OS に添付のマニュアルなどをご覧ください。

- 他のユーザーがお使いのコンピューターにログオンしている場合、プリンターソフトウェアのインストールは行えません。各ユーザーに切り替えてログオフしてからインストールを行ってください。
- プリンターソフトウェアをインストール（またはアンインストール）する場合は、実施者が「コンピューターの管理者」である必要があります。
- プリンタードライバーをインストール（またはアンインストール）する前にすべてのアプリケーションを終了させてください。
- プリンタードライバーは印刷中にアンインストールを行うことはできません。印刷が終了してからアンインストールを行ってください。

インストール手順

ソフトウェアをインストールする手順は次の順序で進めます。

順番	作業	参照先
1	LAN 設定ツール（専用ポート NDLP TCP/IP Port）のインストール	1 章 LAN 設定ツール
2	プリンターの LAN 設定	1 章 LAN 設定ツール
3	ポート（NDLP TCP/IP Port）の作成	1 章 LAN 設定ツール
4	プリンタードライバーのインストール	2 章 プリンタードライバー

1

LAN 設定ツール

LAN 設定ツールは、本プリンターの IP アドレス設定や、プリンタードライバーが使用する専用ポートの設定を行うツールです。



チェック

本プリンターは必ず本項の手順で作成する専用ポートを使用してください。標準の TCP/IP ポートでは、印刷の停止や途中からの再印刷が行われる場合があります。

IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイはネットワーク環境に合わせて正しく設定してください。

本章では Windows 10 を例にインストール手順を説明します。

LAN 設定ツールおよび専用ポートのインストール

① コンピューターの電源を ON にし、Windows 10 を起動します。

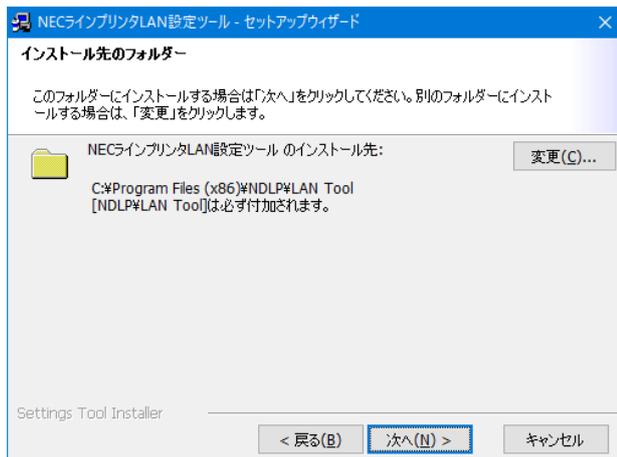
② ソフトウェア CD-ROM をドライブにセットします。

③ CD-ROM 内 LANTOOLS フォルダの setup.exe をダブルクリックします。

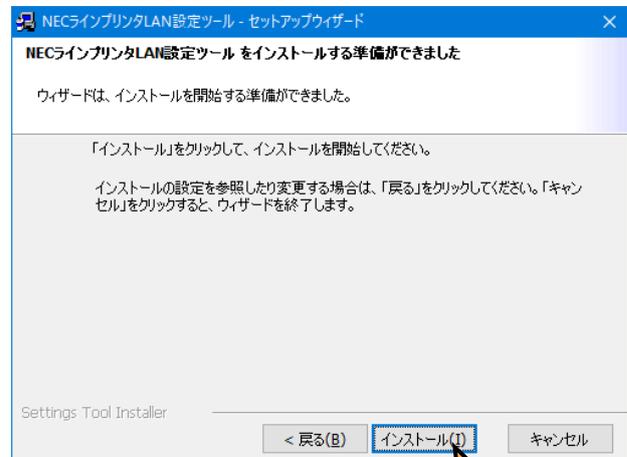
プリンターLAN 設定ツールのセットアップウィザードが起動します。[次へ]をクリックします。



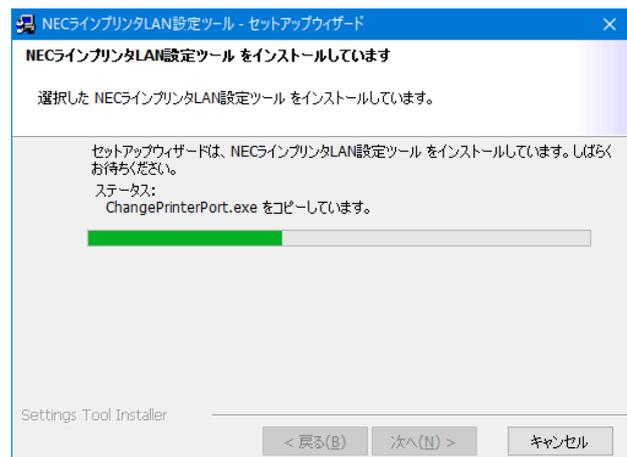
④ インストール先のフォルダーを選択し、[次へ]をクリックします。



⑤ 下記画面が表示されます。[インストール]をクリックします。



⑥ インストール中の画面が表示されます。
インストールが完了するまでお待ちください。



⑦ 完了画面が表示されます。[完了]をクリックします。

これで、プリンターLAN 設定ツールのインストールは完了です。



LAN 設定ツールを使用したプリンターの IP アドレス設定

✓ チェック

本プリンターは本体のセットアップ操作にて IP アドレスを設定することができます。
 本体の操作で IP アドレスを設定した場合は、次項の「ポートの作成」に進んでください。

- ① スタートメニューからプリンター LAN 設定ツールを起動します

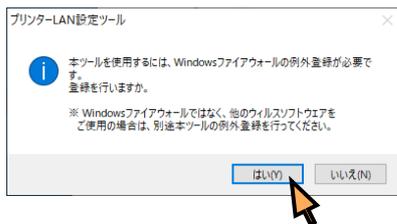


- ② ユーザーアカウント制御ダイアログが表示されます。
 [はい]をクリックします。



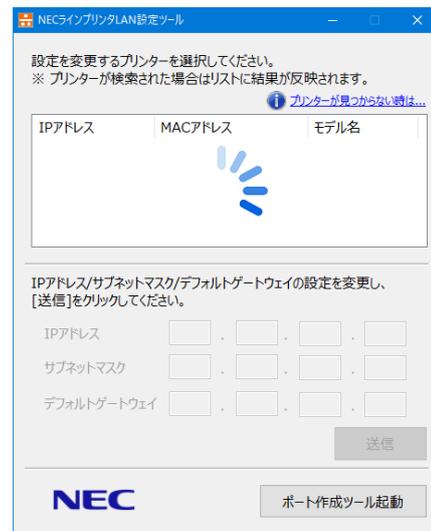
- ③ 本ツール起動時に Windows ファイアウォールの例外に登録されていない場合は、登録確認メッセージが表示されますので、[はい(Y)]をクリックします。

お使いのアンチウイルスソフトウェア独自のファイアウォールがあるときは、別途本ツールの例外登録を行なってください。



- ④ 下記画面を表示後、ネットワーク内の MultiImpact 750/500E を検索し、プリンター装置の LAN 設定を行います。

下記の画面表示後にプリンターの電源を入れてください。



- ⑤ 検索終了後、該当プリンターの IP アドレス、MAC アドレス、モデル名が検索結果に反映されます。

LAN 設定が未設定のとき、IP アドレスは“0.0.0.0”と表示されます。



- ⑥ 検索結果から、設定を行うプリンターを選択し、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを設定して、[送信]をクリックします。

NECラインプリンタLAN設定ツール

設定を変更するプリンターを選択してください。
※ プリンターが検索された場合はリストに結果が反映されます。

プリンターが見つからない場合は...

IPアドレス	MACアドレス	モデル名
0.0.0.0	CC:B3:F8:88:00:03	PR-D750/500E

IPアドレス/サブネットマスク/デフォルトゲートウェイの設定を変更し、[送信]をクリックしてください。

IPアドレス: 192 . 168 . 0 . 31

サブネットマスク: 255 . 255 . 255 . 0

デフォルトゲートウェイ: 192 . 168 . 0 . 254

送信

ポート作成ツール起動

NEC

- ⑦ 確認画面を表示します。設定内容を確認したら、[はい]をクリックします。

NECラインプリンタLAN設定ツール

MACアドレス: CC:B3:F8:88:00:03
モデル名: PR-D750/500E

以下の設定を送信します。よろしいですか。
IPアドレス: 192.168.0.31
サブネットマスク: 255.255.0
デフォルトゲートウェイ: 192.168.0.254

はい(Y) いいえ(N)

- ⑧ 設定の送信が完了すると、完了メッセージが表示されます。設定を反映させるため、プリンターの電源を再投入してください。

NECラインプリンタLAN設定ツール

プリンターの設定送信が完了しました。
プリンターの電源再投入を行ってください。

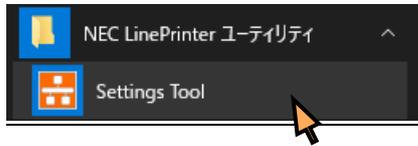
必要に応じて、LANポート作成ツールを起動し、Windowsポートの作成を行ってください。
起動しますか。

はい(Y) いいえ(N)

- ⑨ これで IP アドレス設定は完了です。

ポートの作成

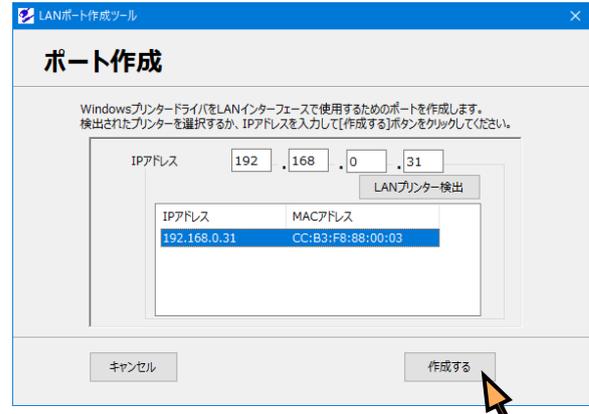
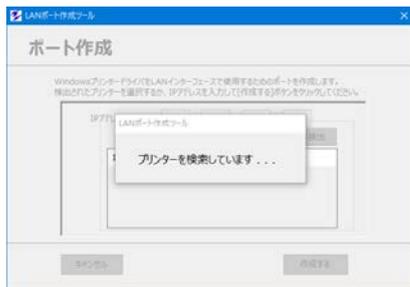
- ① スタートメニューからプリンター-LAN 設定ツールを起動します



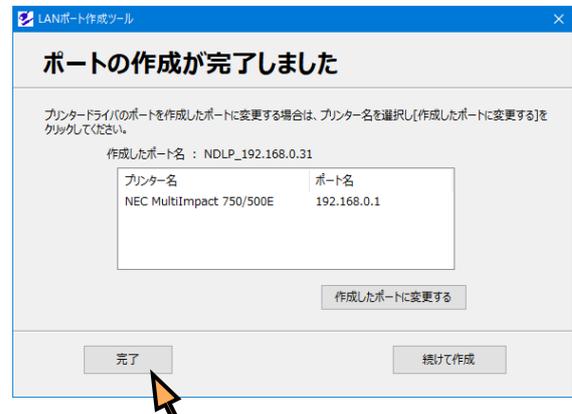
- ② [ポート作成ツール起動] をクリックします。



- ③ ツールを起動後、プリンターの検索を行います。
検索結果から、専用 LAN ポートを作成するプリンターを選択し、[作成する] をクリックします。



- ④ 下記画面が表示されたら、専用 LAN ポートの作成は完了です。



既にインストールされているプリンタードライバーに、作成した LAN ポートを設定するときは、割り当てるプリンター名を選択し、[作成したポートに変更する] をクリックします。

別の専用 LAN ポートを作成するときは、[続けて作成] をクリックします。

[完了] をクリックすると、LAN ポート作成ツールを終了します。

2

プリンター ドライバー

プリンタードライバーは、本プリンターで印刷を行うために必要なソフトウェアです。ここでは以下について説明します。

プリンタードライバーのインストール

印刷の手順

詳細設定

印刷先の変更

ユーザー定義用紙を登録する

印刷の詳細設定

プリンタードライバーのインストール

装置に添付の「ソフトウェア CD-ROM」を使ってお使いになるコンピューターにソフトウェアをインストールする手順およびアンインストールをする手順について説明します。

お使いのコンピューターには次の Windows OS がインストールされている必要があります。

- Windows 10
- Windows 8.1
- Windows 7
- Windows Server 2019
- Windows Server 2016
- Windows Server 2012

インストールを始める前に

● プリンタードライバーのバージョンアップをする場合

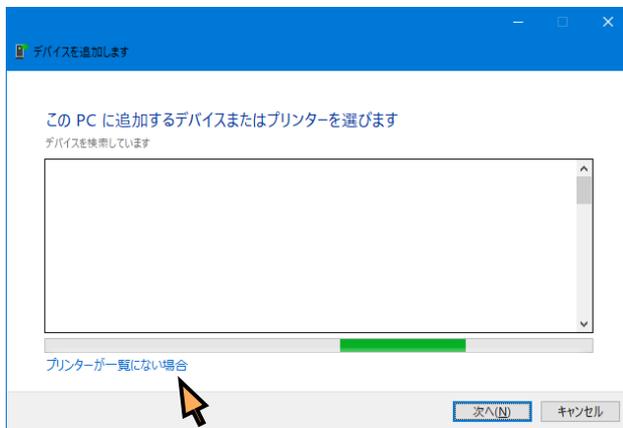
既に NEC MultiImpact 750/500E プリンタードライバーがセットアップされている場合は、削除してからセットアップしてください。

削除方法は、「アンインストール手順」の項を参照してください。

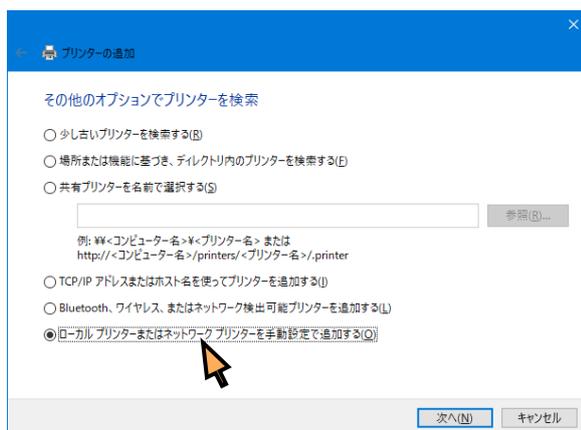
インストール手順

ここでは Windows 10 を例にインストール手順を説明します。

- ① コンピューターの電源を ON にし、Windows 10 を起動します。
- ② ソフトウェア CD-ROM をドライブにセットします。
- ③ [コントロールパネル] から [デバイスとプリンター] を開きます。[デバイスとプリンター] フォルダーが表示されます。
- ④ [プリンターの追加] をクリックし、プリンターの追加を開始します。
[プリンターが一覧にない場合] を選択します。

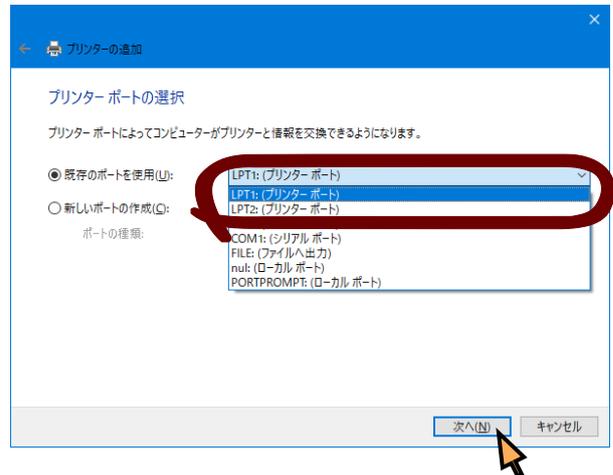


- ⑤ [ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加する] を選択し、[次へ] をクリックします。

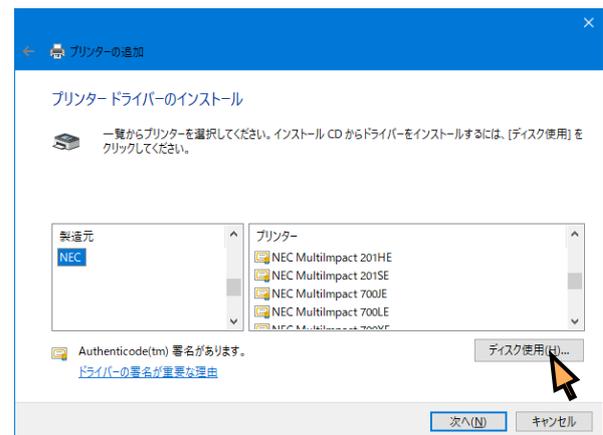


- ⑥ [既存のポートを使用] のプルダウンメニューから、プリンターが接続されているポートを選択し、[次へ] をクリックします。

LAN インターフェースの場合は、あらかじめ設定した NDLP TCP/IP Port を選択してください。

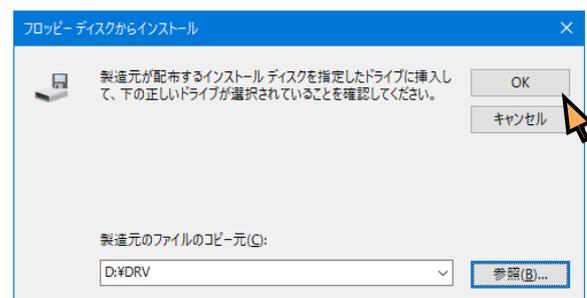


- ⑦ [ディスク使用] をクリックします。

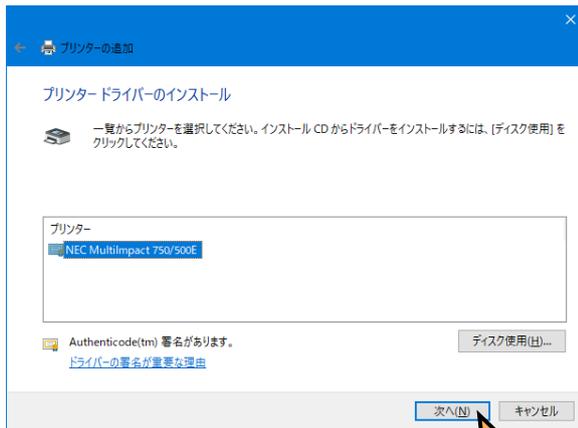


- ⑧ [参照] から [製造元のファイルのコピー元] に CD-ROM をセットしたドライブの「DRV」フォルダーを指定し、[OK] をクリックします。

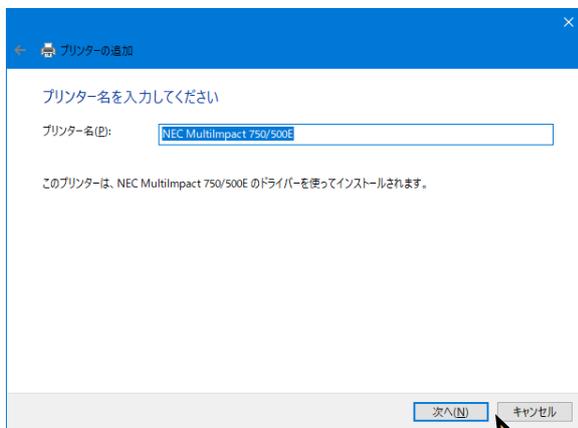
下図は D: ドライブに CD-ROM をセットしたときの例です。



- ⑨ 「NEC MultiImpact 750/500E」を選択し、[次へ]をクリックします。



- ⑩ プリンター名を入力して[次へ]をクリックします。

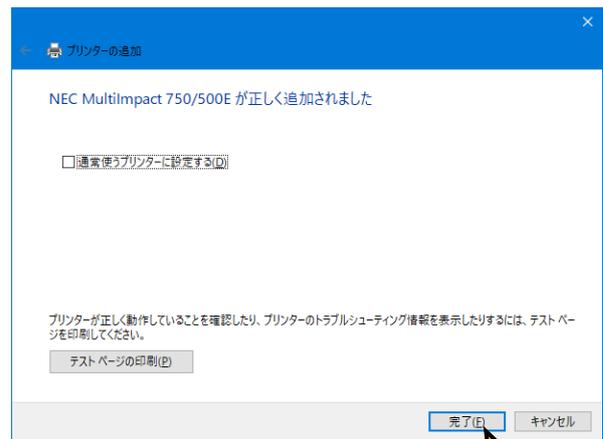


次の画面が表示された場合は、[インストール]をクリックします。

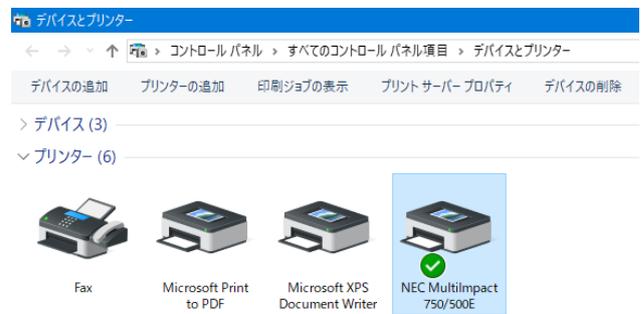


- ⑪ [完了]をクリックします。

通常使うプリンターに設定する場合は、チェックを入れて[完了]をクリックします。



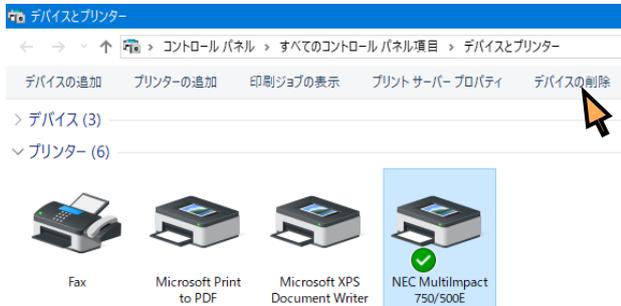
インストールが完了すると、追加したプリンターが[デバイスとプリンター]に表示されます。



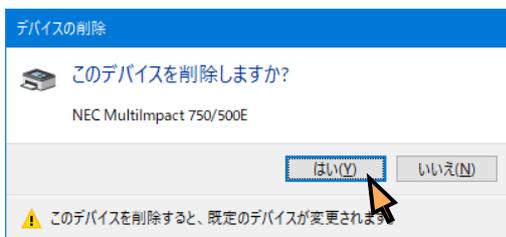
アンインストール手順

ここでは Windows 10 を例にアンインストール手順を説明します。

- ① [デバイスとプリンター]フォルダーを開きます。
- ② [デバイスとプリンター]内にある「NEC MultiImpact 750/500E」を選択し、[デバイスの削除]を選択します。



- ③ 「このデバイスを削除しますか? NEC MultiImpact 750/500E」画面が表示されますので[はい]を選択します。

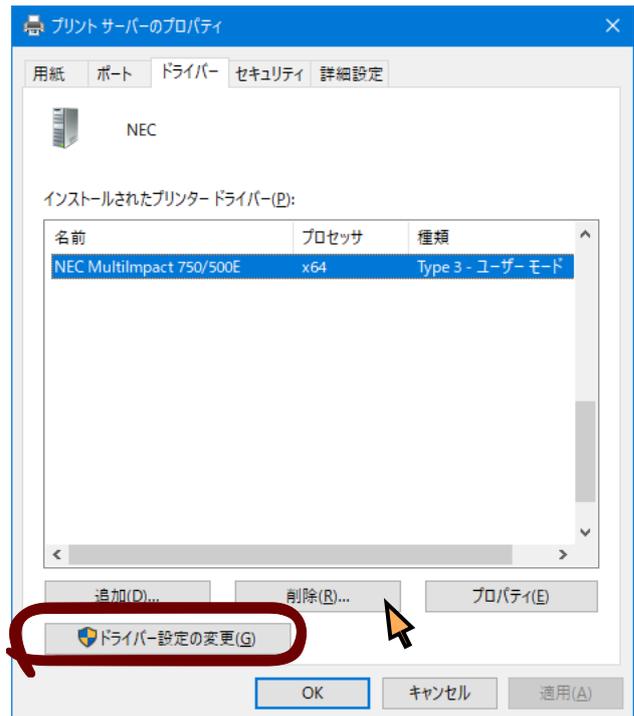


- ④ [デバイスとプリンター]フォルダー内の残っているプリンターか FAX を選択し、[プリントサーバープロパティ]を選択します。

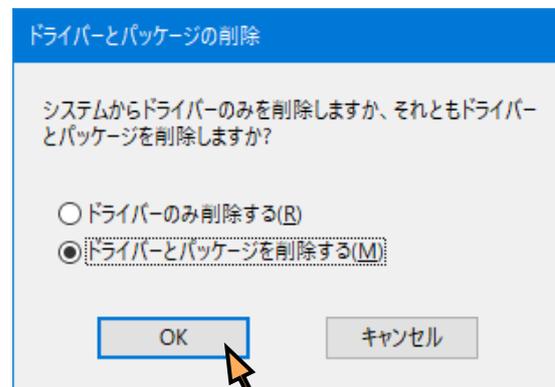


- ⑤ [ドライバー]タブをクリックし、「インストールされたプリンタードライバー」リストから「NEC MultiImpact 750/500E」を選択し[削除]ボタンをクリックします。

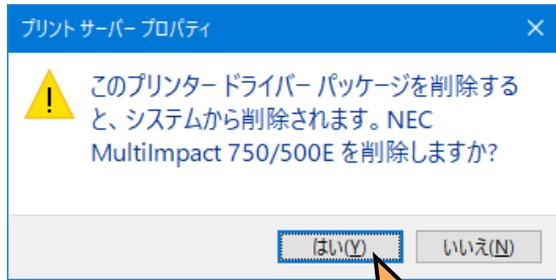
[ドライバー設定の変更]ボタンが表示されている場合は、ボタンをクリックし管理者権限で実行してください。



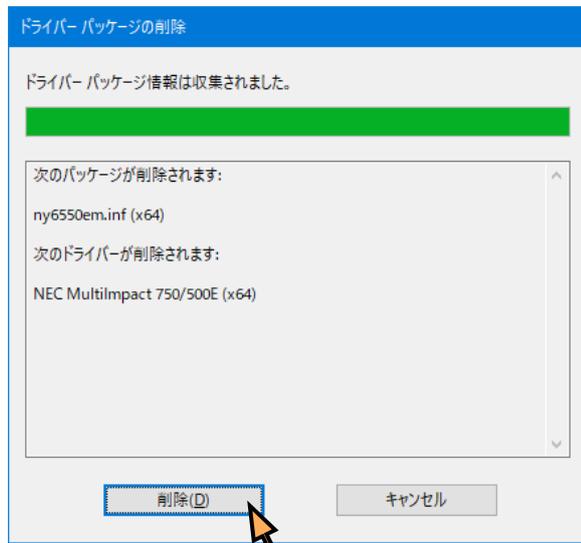
- ⑥ [ドライバーとパッケージの削除]画面が表示されますので、[ドライバーとドライバーパッケージを削除する]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



- ⑦「このプリンタードライバーパッケージを削除すると、システムから削除されます。NEC MultiImpact 750/500E を削除しますか？」画面が表示されますので、[はい] ボタンをクリックします。

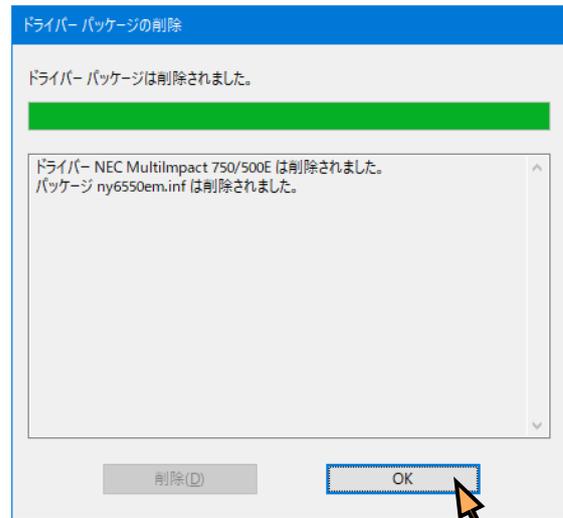


- ⑧ [ドライバーパッケージの削除] 画面が表示されますので、[削除] ボタンをクリックします。



「使用中です」と表示され削除できない場合は、PC を再起動後、手順④からやり直してください。

- ⑨ ドライバーの削除が終わったら[OK]をクリックし、[閉じる] ボタンをクリックして[プリントサーバーのプロパティ] ダイアログを終了します。

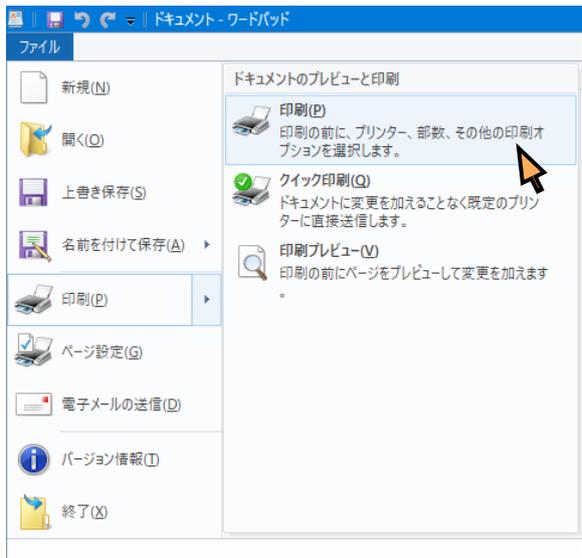


印刷の手順

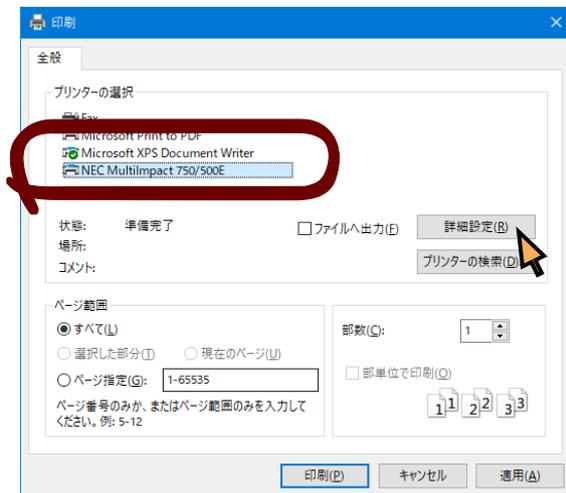
ここでは、Windows 10に付属の「ワードパッド」を使用した場合を例にとって印刷手順を説明します。ワードパッドの使い方についてはワードパッドのヘルプを参照してください。また、お使いになるアプリケーションによってはメニュー構成など多少異なる場合があります。

- ① ワードパッドを起動して帳票を作成し、[印刷] をクリックします。

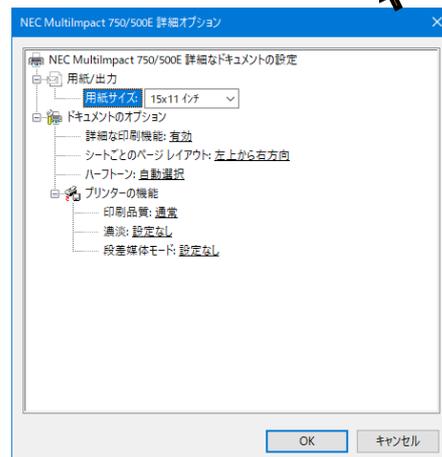
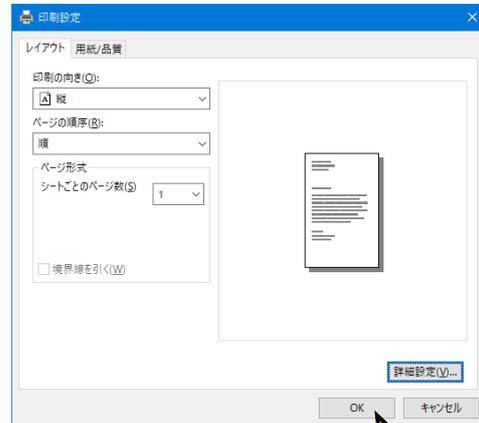
[印刷] ダイアログボックスが開きます。



- ② [プリンターの選択] に「NEC MultiImpact 750/500E」が表示されていることを確認して [詳細設定] をクリックします。

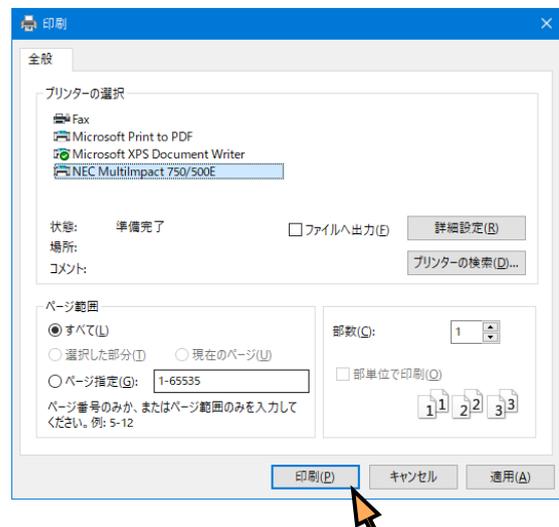


- ③ 用紙サイズなど印刷の設定をして [OK] をクリックします。



- ④ [印刷] をクリックします。

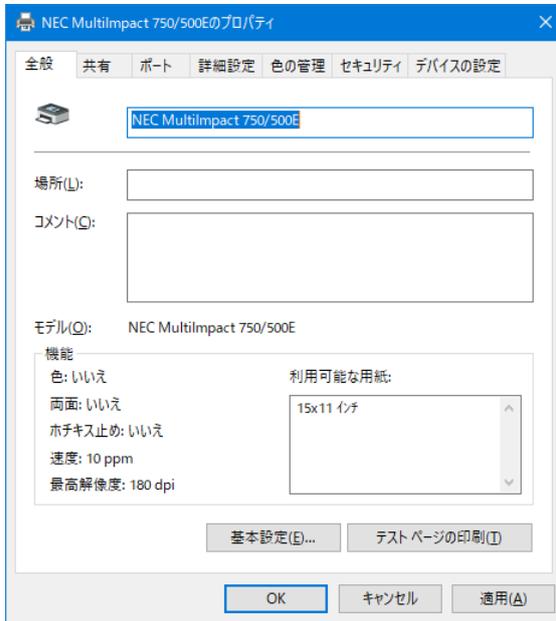
印刷が開始されます。



プロパティダイアログボックス

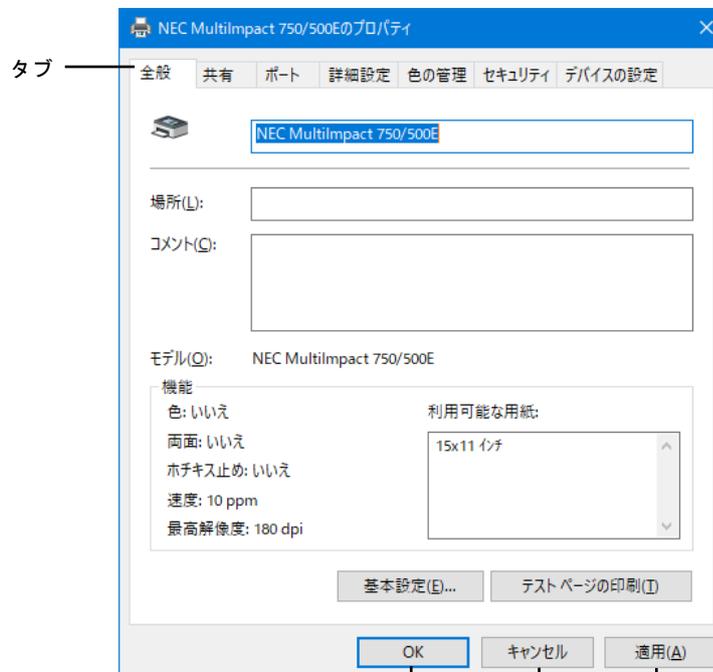
[プロパティ]ダイアログボックスで設定する方法について、プロパティシートごとに説明します。

[プロパティ]ダイアログボックスはプリンターのポートや共有などに関する設定をするダイアログボックスです。次の7枚のプロパティシートから構成されています。



- ・ [全般] シート
- ・ [共有] シート
- ・ [ポート] シート
- ・ [詳細設定] シート
- ・ [色の管理] シート *1
- ・ [セキュリティ] シート *1
- ・ [デバイスの設定] シート

各プロパティシートを開くには、開きたい項目のタブをクリックします。
また各プロパティシート共通で使用されているボタンには以下のような機能があります。



すべての設定を有効にし、設定を終了します。

現在開いているプロパティシート内の設定に変更します。

すべての設定を無効にし、変更以前の状態で設定を終了します。

*1 ご使用の OS や設定によっては表示されないことがあります

[全般]シート



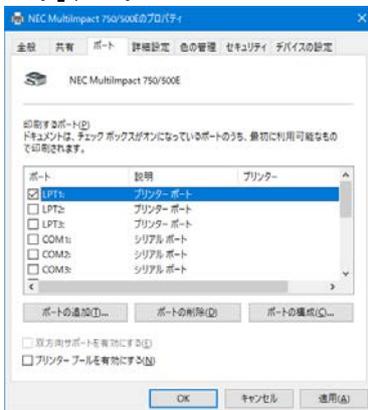
[場所]や[コメント]には印刷の際の参照となる情報を登録しておくことができます。また、プリンターの持つ機能の一覧や印刷設定ダイアログボックスの表示、テストページの印刷などもできます。

[共有]シート



プリンターをネットワーク上の「共有プリンター」として使用する際にこのシートで設定します。

[ポート]シート



プリンターとコンピューターの接続方法を変更した際などにこのシートで接続先(ポート)の指定をします。「印刷先の変更」の項で詳しい手順を説明しています。

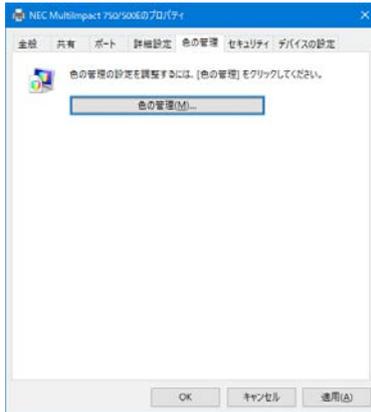
[詳細設定]シート



通常ご使用になっている上では設定の変更は必要ありません。特に説明のない限り、初期状態の設定でご利用ください。

外字印刷が文字化けする場合は、「詳細な印刷機能を有効にする」のチェックを外してください。

[色の管理]シート



MultiImpact 750/500E はカラー印刷に対応していません。
通常ご使用になっている上では設定の変更は必要ありません。

ご使用の OS や設定によって表示されないことがあります。

[セキュリティ]シート



通常ご使用になっている上では設定の変更は必要ありません。

ご使用の OS や設定によって表示されないことがあります。

重要

変更の内容によっては印刷の権限を失うことなどがあります。変更する前にシステム管理者にお問い合わせの上、設定してください。

[デバイスの設定]シート



通常ご使用になっている上では設定の変更は必要ありません。

複数の給紙方法を持つプリンタードライバーで、[給紙方法]を[自動選択]に設定した場合に、用紙によって給紙方法を切り替えるために設定する項目です。

(MultiImpact 750/500E の給紙方法はトラクタフィーダのみです)

用紙サイズの変更は、[印刷設定]ダイアログの用紙サイズで行います。

印刷の詳細設定

ここでは Windows 10 を例に説明します。その他の OS をお使いの場合は、画面の表示が多少異なりますが、プリンタードライバーが提供する機能は同じです。

[印刷設定]ダイアログボックスを開く

印刷設定ダイアログボックスを呼び出す方法は次の 2 通りあります。

コントロールパネルから呼び出す場合

- ① コントロールパネルから[デバイスとプリンター] フォルダを開きます。
- ② Multi Impact 750/500E のアイコンを右クリックします。
- ③ 右クリックメニューの[印刷設定]または、プリンターのプロパティの[全般]タブ-[基本設定]-[詳細設定]を選択します。

アプリケーションから呼び出す場合

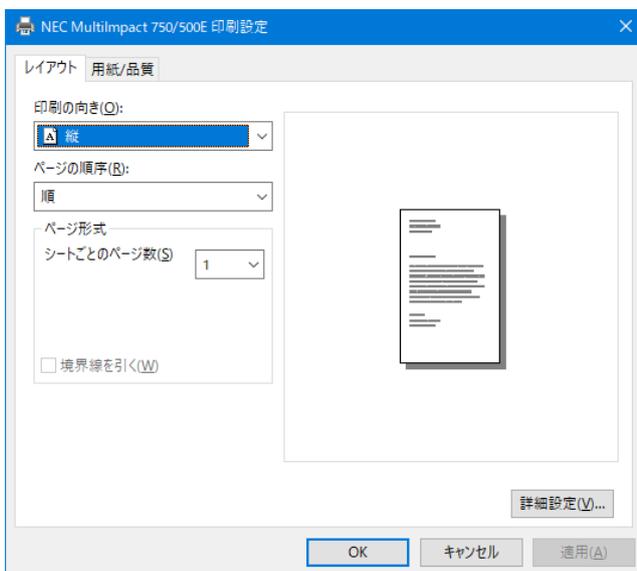
アプリケーションの [ファイル] メニューの [印刷] または [プリンターの設定] を使います。(ほとんどの場合、[ファイル] メニューの中にありますが、メニューの構成はアプリケーションによって異なります。詳しくはアプリケーションのマニュアルをご覧ください。)

アプリケーション内で設定した内容は、アプリケーション内でのみ有効です。

[印刷設定]ダイアログボックスで詳細設定を行う

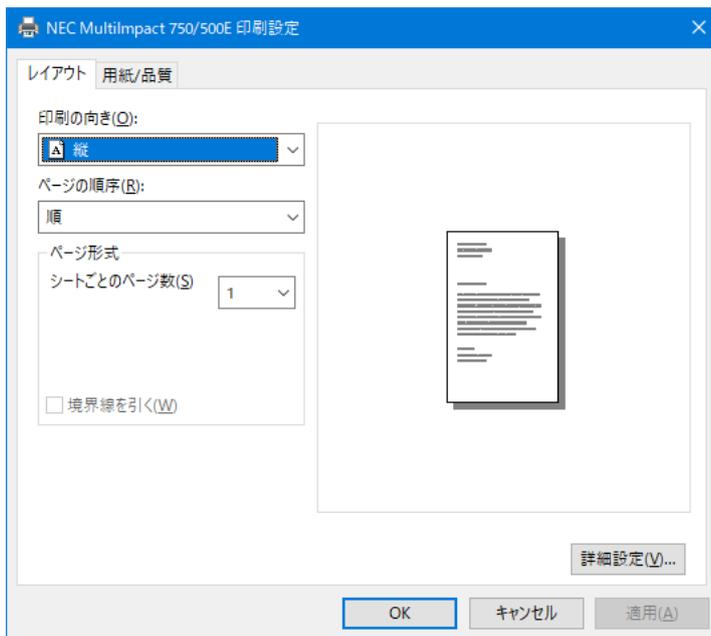
[印刷設定] ダイアログボックス

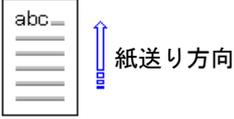
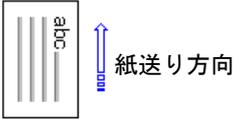
印刷の詳細な設定をするダイアログボックスです。次のプロパティシートから構成されています。



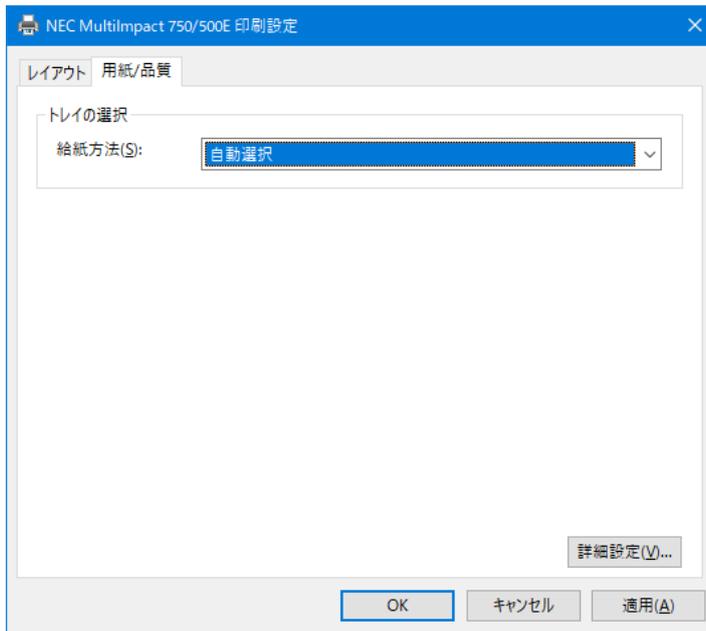
- ・ [レイアウト] シート
- ・ [用紙/品質] シート
- ・ [詳細設定] ダイアログ

[レイアウト] シート



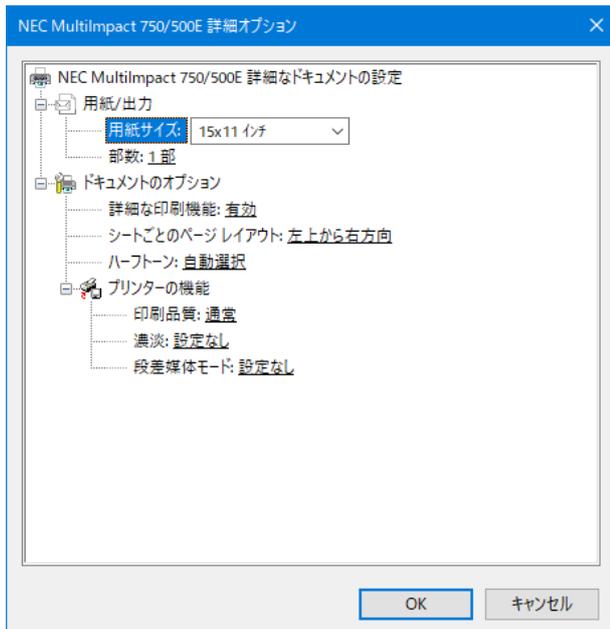
設定項目名	説明・選択項目・設定範囲
印刷の向き	<p><説明> ドキュメントを印刷する向きを指定します。</p> <p><選択項目> 縦 用紙を縦にして印刷します。</p>  <p>横 用紙を横にして印刷します。</p> 
ページの順序	<p><説明> 印刷する順番を 1 ページ目から印刷するか、最後のページから印刷するかを指定します。</p> <p><選択項目> 順 1 ページ目から印刷します。 逆 最後のページから印刷します。</p>
シートごとのページ数	<p><説明> 1 枚の用紙に印刷するページ数を指定します。</p> <p><選択項目> 1、2、4、6、9、16</p>
境界線を引く	<p><説明> チェックを入れると、1 枚の用紙に複数のページを印刷するときに、ページ間に境界線を引きます。</p>

[用紙/品質] シート



設定項目名	説明・選択項目・設定範囲
給紙方法	<p><説明> 給紙方法を選択します。</p> <p>Multi Impact 750/500E の給紙方法はトラクタフィーダのみです。[自動選択]を選択しても給紙方法は変わりません。</p> <p><選択項目></p> <p>自動選択 [デバイスの設定]タブで設定した用紙サイズに従って、自動で給紙方法を切り替えます。</p> <p>トラクタフィーダ 給紙方法をトラクタフィーダにします。</p>

[詳細設定] ダイアログ



設定項目名	説明・選択項目・設定範囲				
用紙サイズ	<p><説明> 用紙サイズを指定します。</p> <p><選択項目> 15x3 インチ ~ 15x12 インチ (0.5 インチ刻み) 10x11 インチ ユーザー定義用紙 (横 50.8mm~419.1mm、縦 25.4mm~355.6mm)</p>				
部数	<p><説明> 部数を指定します。</p> <p><選択項目> 1~9999</p>				
部単位	<p><説明> 部数印刷のとき、部単位で印刷を行うかを指定します。</p>				
詳細な印刷機能	<p><説明> 詳細な印刷機能の有効/無効を切り替えます。</p> <p><選択項目></p> <table border="0"> <tr> <td>有効</td> <td>詳細な印刷機能を有効にします。</td> </tr> <tr> <td>無効</td> <td>詳細な印刷機能を無効にします。 無効にすると、部単位印刷やシートごとのページ割り当てなどの機能が使用できなくなります。</td> </tr> </table>	有効	詳細な印刷機能を有効にします。	無効	詳細な印刷機能を無効にします。 無効にすると、部単位印刷やシートごとのページ割り当てなどの機能が使用できなくなります。
有効	詳細な印刷機能を有効にします。				
無効	詳細な印刷機能を無効にします。 無効にすると、部単位印刷やシートごとのページ割り当てなどの機能が使用できなくなります。				
シートごとのページレイアウト	<p><説明> シートごとのページを設定したときのレイアウト方向を指定します。</p> <p><選択項目> 左上から右方向、左上から下方向、右上から左方向、右上から下方向</p>				
ハーフトーン	<p><説明> カラーをモノクロに変換する際の網模様を指定します。</p> <p><選択項目> 自動選択、スーパーセル、デザイナー6x6、デザイナー8x8</p>				

設定項目名	説明・選択項目・設定範囲
印刷品質	<説明> 印刷品質を選択します。
	<選択項目>
	設定なし プリンター本体の操作パネルに従います。
	通常 印刷速度 (500LPM)、解像度 縦 180dpi × 横 120dpi で印刷します。 高品位 印刷速度 (360LPM)、解像度 縦 180dpi × 横 180dpi で印刷します。 高速 印刷速度 (600LPM)、解像度 縦 180dpi × 横 90dpi で印刷します。
濃淡	<説明> 印刷の濃度を選択します。
	<選択項目>
	設定なし プリンター本体の操作パネルに従います。
	通常 通常の濃度で印刷します。 高複写 高濃度で印刷します。
段差媒体モード	<説明> 段差媒体モードの設定を選択します。
	<選択項目>
	設定なし プリンター本体の操作パネルに従います。
	無効 段差媒体モードを解除し、通常で印刷します。 有効 段差媒体モードで印刷します。

印刷先の変更

本プリンターは次のインターフェースをサポートしています。

- LAN インターフェース (NDLP TCP/IP Port)

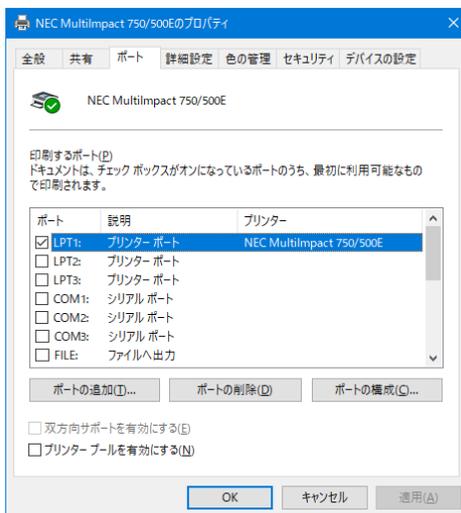
ここでは、プリンタードライバーをインストールする際に、接続先を LPT1: としてインストールした設定を LAN に切り替える手順を説明します。

✓ チェック

- コンピューターには印刷ポートである「NDLP TCP/IP Port」がインストールされている必要があります。NDLP TCP/IP Port は LAN 設定ツールと一緒にインストールされます。NDLP TCP/IP Port のインストール、および印刷ポートの追加手順の詳細については「LAN 設定ツール」を参照してください。
- 印刷先は LAN 設定ツールでも設定することができます。詳しくは「LAN 設定ツール」を参照してください。

① プリンタードライバーのプロパティを開きます。

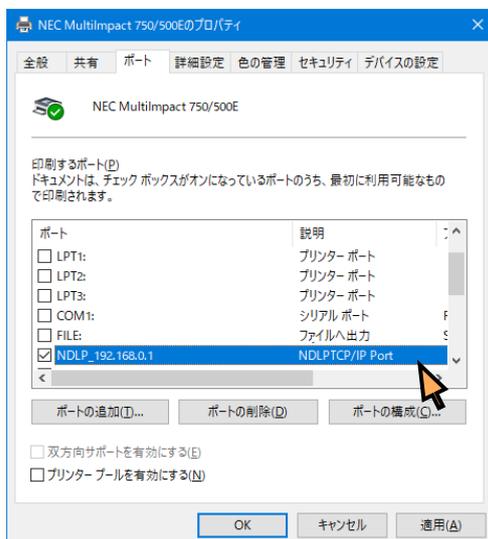
② [ポート] シートを開きます。



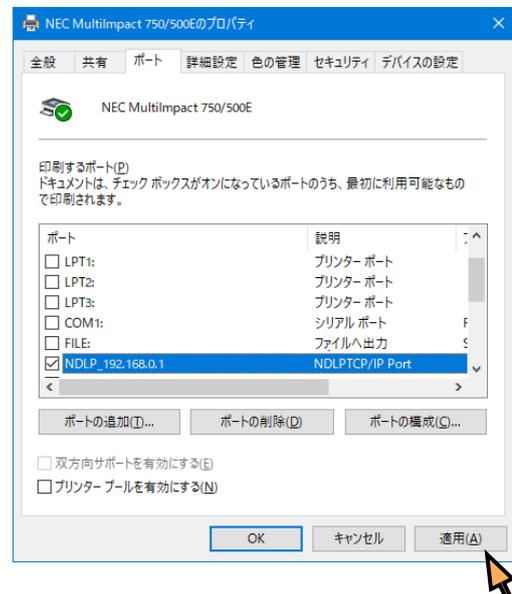
③ 設定済みの NDLP TCP/IP Port を選択します。

下図は [NDLP TCP/IP Port] で IP アドレスが [192.168.0.1] に設定された NDLP TCP/IP Port を選択している場合の例です。

使用するポートが一覧にない場合は、[ポートの追加] をクリックして新しいポートを作成してください。



④ [適用] をクリックします。



⑤ [OK] をクリックします。

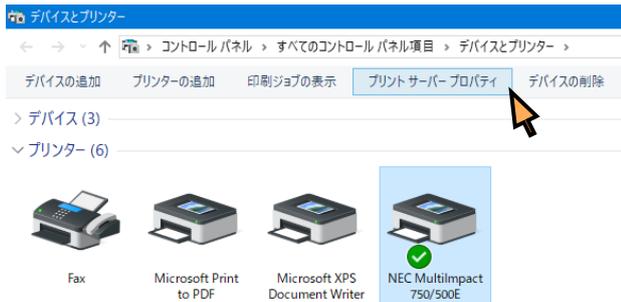
印刷先の変更が完了しました。

ユーザー定義用紙を登録する

印刷する用紙に合わせて、サイズを設定し名称をつけて Windows に登録します。これにより、アプリケーションから新しい用紙が利用可能になります。登録はプリントサーバープロパティで行います。

① [デバイスとプリンター]フォルダーを開きます。

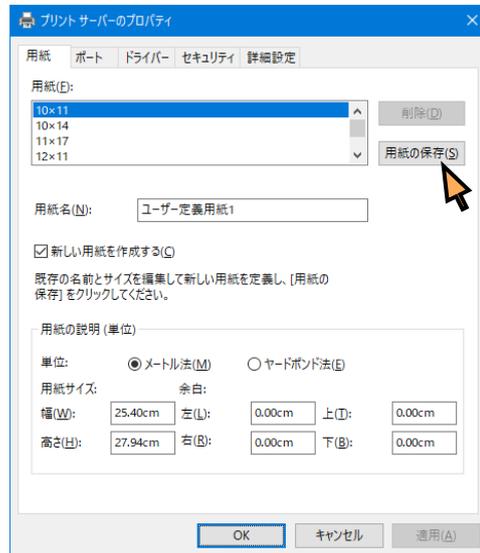
② [デバイスとプリンター]内にある「NEC MultiImpact 750/500E」を選択し、[プリントサーバー プロパティ]を選択します。



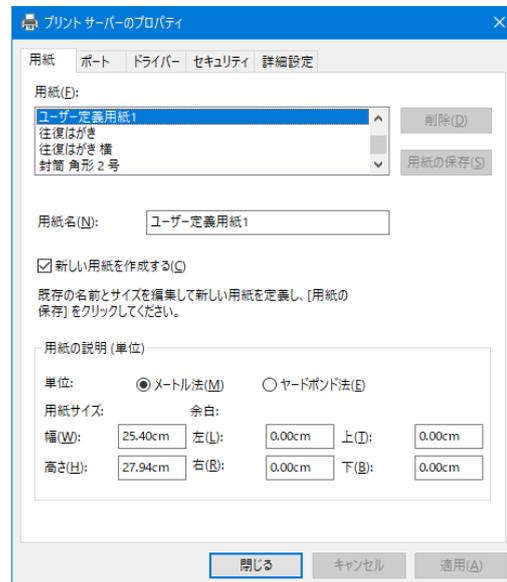
③ [用紙設定の変更]ボタンが表示されている場合はボタンをクリックして管理者権限で実行します。



④ [新しい用紙を作成する]にチェックを入れ、用紙名と用紙サイズを入力して、[用紙の保存]をクリックします。



⑤ 用紙のリストに作成した用紙が表示されます。



⑥ [閉じる] をクリックして終了します。

3

リモートパネル

リモートパネルは、本プリンターの各種機能をご使用のコンピューターの画面上で設定できるソフトウェアです。ここではリモートパネルの起動方法、およびリモートパネルの使い方について説明します。なお、リモートパネルのヘルプも併せて参照してください。



チェック

リモートパネルを動作させるためにはプリンタードライバーがインストールされている必要があります。

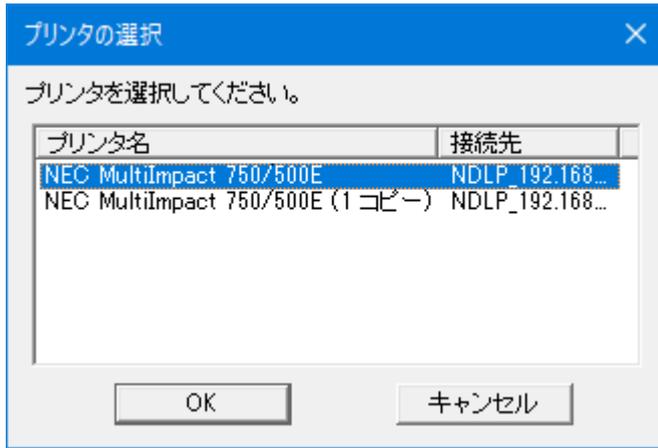
リモートパネルの起動

リモートパネルのインストールはありません。CD-ROM 内 RP フォルダの実行ファイル PRL7550E.exe をダブルクリックしてください。

MultiImpact 750/500E のプリンタードライバーが1つ以上インストールされていないときは、起動しません。

インストールされている MultiImpact 750/500E のプリンタードライバーが一つのときは、そのプリンターを対象にして起動します。

MultiImpact 750/500E のプリンタードライバーが複数インストールされている場合は、設定するプリンターを選択するダイアログが表示されます。

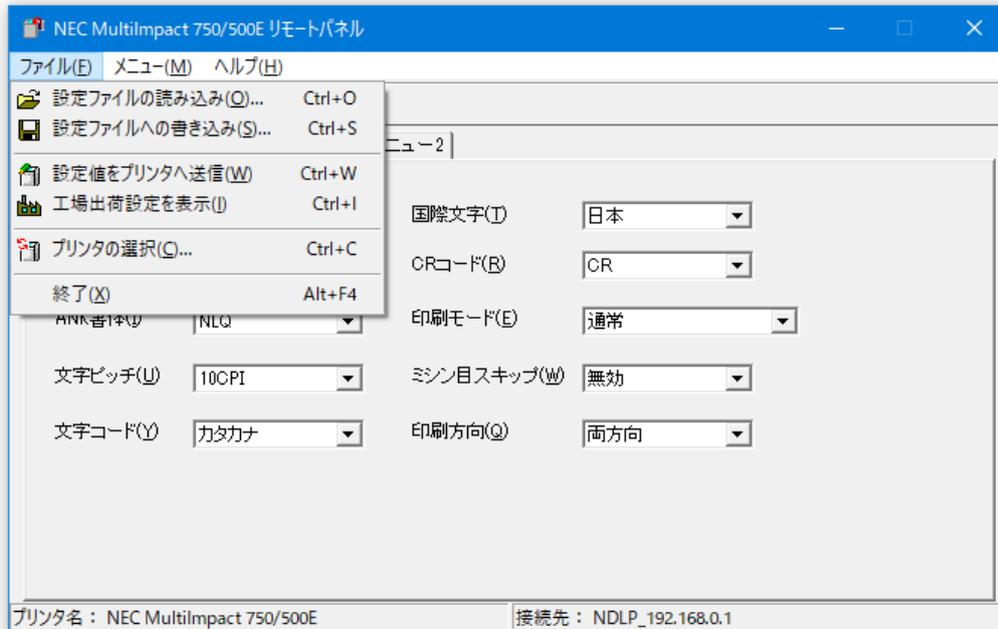


リモートパネルの使い方

メニューの説明

リモートパネルでプリンターの設定を変更するためのメニューを表示します。

[ファイル]



設定ファイルの読み込み (O)

ディスクに保存されている設定値ファイルを読み込み、リモートパネル上の各項目の設定値表示を設定値ファイルの内容に更新します。

設定ファイルへの書き込み (S)

リモートパネル上の各項目の設定値表示内容を、設定値ファイルとしてディスクに保存します。

設定値をプリンターへ送信 (W)

現在の設定値をプリンターへ送信します。

工場出荷設定を表示 (I)

現在の設定値を破棄して工場出荷設定値を表示します。
※プリンターの設定を工場出荷設定にするには、[設定値をプリンターへ送信]を行ってください。

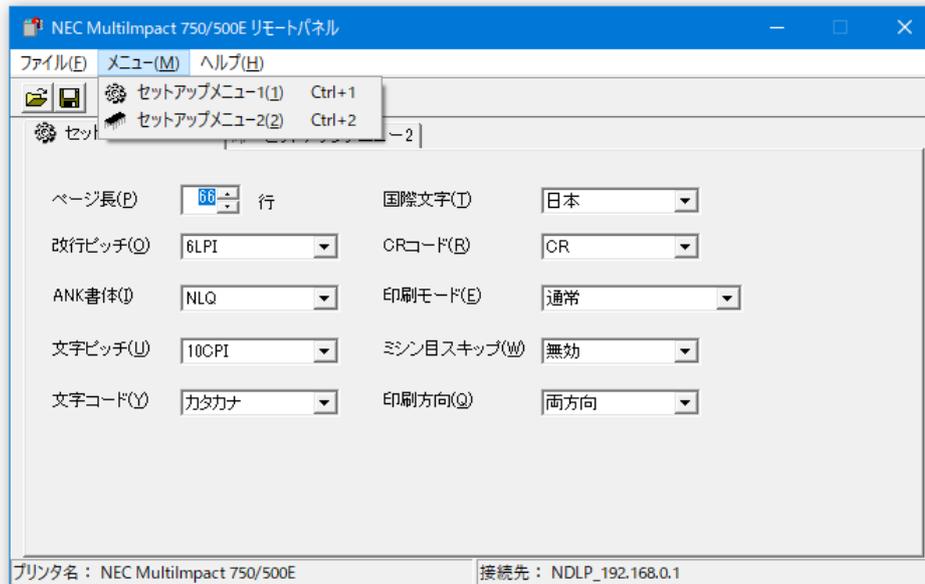
プリンターの選択 (C)

複数の MultiImpact 750/500E がインストールされている場合に、設定するプリンターの選択を行います。
※インストールされている MultiImpact 750/500E が 1 つの場合は選択できません。

終了 (X)

リモートパネルを終了します。

[メニュー]



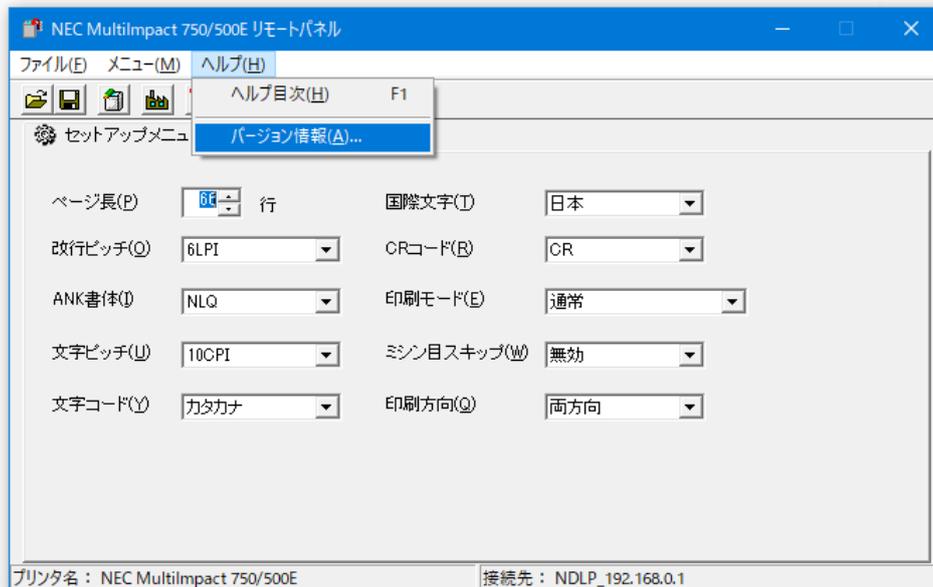
セットアップメニュー1(1)

セットアップメニュー1を表示します。

セットアップメニュー2(2)

セットアップメニュー2を表示します。

[ヘルプ]



ヘルプ(H)

リモートパネルのヘルプを起動します。

バージョン(V)

リモートパネルのソフトウェアバージョンを表示します。

プロパティシートの説明

リモートパネルは2つのシートを持っています。プロパティシートタブから切り替えることができます。

[セットアップメニュー1] シート

ページ長(P)	<input type="text" value="66"/> 行	国際文字(I)	<input type="text" value="日本"/>
改行ピッチ(O)	<input type="text" value="6LPI"/>	CRコード(R)	<input type="text" value="CR"/>
ANK書体(I)	<input type="text" value="NLQ"/>	印刷モード(E)	<input type="text" value="通常"/>
文字ピッチ(U)	<input type="text" value="10CPI"/>	ミシン目スキップ(W)	<input type="text" value="無効"/>
文字コード(Y)	<input type="text" value="カタカナ"/>	印刷方向(Q)	<input type="text" value="両方向"/>

【セットアップメニュー1の設定項目】

項目	設定値 (*: 初期値)	説明
ページ長	1 ~ 66 * ~ 127 [行]	用紙のページ長を設定します。(1ライン=1/6インチ) プリンタードライバーからの指定値が優先されます。 設定値を変更すると、現在のインジヘッドの位置がページの先頭となります。
改行ピッチ	6LPI * 8LPI 3LPI 4LPI	改行ピッチの大きさを設定します。
ANK 書体	NLQ * ドラフト	ANK 文字の文字品位を設定します。 プリンタードライバーからの印刷には影響がありません。
文字ピッチ	10CPI * 12CPI	ANK 文字の文字ピッチの大きさを設定します。 プリンタードライバーからの印刷には影響がありません。
文字コード	カタカナ* グラフィックス	ANK コード表を設定します。 プリンタードライバーからの印刷には影響がありません。
国際文字	日本* アメリカ	国際文字の出力種類を設定します。 プリンタードライバーからの印刷には影響がありません。
CR コード	CR * CR+LF	CR コードの機能を印刷指令とするか、印刷改行指令とするかを設定します。
印刷モード	通常 * 高速 高品位 通常+段差 高速+段差 高品位+段差 通常+高複写 高速+高複写 高品位+高複写 通常+段差+高複写 高速+段差+高複写 高品位+段差+高複写 パネルスイッチ	電源投入時の印刷モードを設定します。 設定値をパネルスイッチとした場合、電源切断直前に設定していた印刷モードで起動します。

項目	設定値 (*: 初期値)	説明
ミシン目スキップ	無効 * 有効	ミシン目スキップ機能の有効/無効を設定します。 有効にした場合、ミシン目を中心に上下 0.5 インチ分スキップします。 (ミシン目スキップを有効にしても、ページ長が 1 インチ以下の場合、ミシン目スキップは動作できません)
印刷方向	両方向 * 単方向	電源投入時の印刷方向を両方向または単方向に設定します。 プリンタードライバーからの設定が優先されますので、プリンタードライバーのプロパティ設定をご確認ください。

[セットアップメニュー2] シート

分割スキップ(P)	無効	リボンライフ(Y)	74 万行
自動オンライン(O)	有効	リボンライフ停止(I)	無効
ブザー(B)	2(中)	用紙厚確認(R)	無効
省電力(L)	239 分	用紙切れ(E)	モード2

【セットアップメニュー2の設定項目】

項目	設定値 (*: 初期値)	説明
分割スキップ	無効 * 2.0 インチ 2.5 インチ 3.0 インチ 3.5 インチ 4.0 インチ 4.5 インチ 5.0 インチ	一度に用紙を送るスキップ量を設定します。 改ページコマンド/改行コマンドでのスキップ動作においてスキップ量が設定した値より大きい場合、設定した値ずつ分割してスキップ動作を行います。 なお、改ページスイッチ/改行スイッチでのスキップ動作は、分割スキップの対象となりません。(スキップ量の設定値が小さいほど印刷速度が低下しますのでご注意ください。)
自動オンライン	無効 有効 *	オートオンライン機能の有効/無効を設定します。 有効にした場合、電源起動時にオンラインで起動します。
ブザー	無効 1 (小) 2 (中) * 3 (大)	各種エラー(システムエラーを除く)発生時のブザー音量を設定します。
省電力	3 ~ 239 * [分]	省電力モードへの移行時間を設定します。
リボンライフ	5 ~ 74 * ~ 99 [万行]	リボンの寿命値を設定します。
リボンライフ停止	無効 * 有効	リボンライフ停止機能の有効/無効を設定します。 有効にすると、印刷中にリボンの使用率が 100%となった際にオフライン状態に移行して消耗品ライフ表示を行います。
用紙厚確認	無効 * 有効	用紙厚確認機能の有効/無効を設定します。 有効とした場合、用紙掛け替え後に用紙厚確認メッセージが LCD に表示されます。
用紙切れ	モード 1 モード 2 *	印刷中の用紙切れ動作を切り替えることができます。 モード 1: 用紙 EOF センサーオープン状態で即用紙切れ (印刷ページの途中で用紙切れ) モード 2: 最終ページを残して用紙切れ (印刷ページは印刷完了後用紙切れ)